

日本語能力試験N 2

文字・語彙

問題 1 ____ の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

1 倒さないように気をつけてください。

- 1 くずさない 2 たおさない 3 こわさない 4 つぶさない

2 今回の件での損害は数千万円にのぼった。

- 1 ひかい 2 そんかい 3 そんがい 4 ひがい

3 思ったより険しい^{やまみち}山道だった。

- 1 くるしい 2 さびしい 3 はげしい 4 けわしい

4 この辺りは比較的人通りが少ない。

- 1 ひこうてき 2 ひこてき 3 ひかくてき 4 ひかてき

5 飛行機は下降を始めた。

- 1 かこう 2 かくう 3 げこう 4 げくう

問題2 ____の言葉の漢字で書くとき、最もよいものを、1・2・3・4から一つ
選びなさい。

6

^{すずき}鈴木さんはあざやかな色のシャツを着ていた。

1 鮮やか

2 美やか

3 清やか

4 純やか

7

今年の夏休みはきせいの予定はありません。

1 帰勢

2 帰斉

3 帰省

4 帰成

8

もう少しちぢめてください。

1 薄めて

2 納めて

3 貯めて

4 縮めて

9

これからさまざまなことをじっせんしていきたい。

1 実施

2 実践

3 実栈

4 実旋

10

^{にしむら}西村氏の作品の中ではこの小説は、かなりいしょくだ。

1 異色

2 違色

3 異食

4 違食

問題3 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

11 宿題を () ^{ていしゅつ}提出するよう、先生に言われた。

1 復

2 改

3 再

4 補

12 あの人は都会 () だ。

1 育ち

2 過ごし

3 始まり

4 生き

13 () 仕事終わったので、^{きゅうけい}休憩しよう。

1 ^{はん}半

2 ^{たん}短

3 ^こ小

4 ^{ひと}一

問題4 () に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

14 彼の演技はとても個性的で、見る人の () が大きく分かれる。

- 1 考慮 こうりょ 2 評価 ひょうか 3 信頼 しんらい 4 測定 そくてい

15 話し合いでは、相手の意見を () し、よく聞くことが大切だ。

- 1 尊重 そんちょう 2 信仰 しんこう 3 提案 ていあん 4 発揮 はっき

16 この商品は、健康を気にする 40 代から 50 代の人を () に開発した。

- 1 ゴール 2 インパクト 3 アピール 4 ターゲット

17 佐藤さんは服装や髪形が個性的で、他の人とは違う () の雰囲気がある。

- 1 定着 2 専用 3 独特 4 区別

18 前回の大会では、あの二人は最後まで優勝を () いた。

- 1 戦って たたか 2 争って あらそ 3 奪って うば 4 破って やぶ

19 高橋さんの家を訪ねたが、みんな出かけているようで、人の () がなかった。

- 1 動作 2 実感 3 気配 4 状態

20 彼は自分で決めたルールも守らない、 () 人だ。

- 1 不規則な 2 あやふやな 3 大まかな 4 いいかげんな

問題 5 _____ の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

21 ボランティアで町の名所をガイドしている。

- 1 ^{あんない}案内して 2 ^{せんでん}宣伝して 3 ^{ちようさ}調査して 4 ^{きろく}記録して

22 ^{やまぐち}山口さんも真剣に作っていた。

- 1 上手に 2 自由に 3 積極的に 4 まじめに

23 彼女のような歌手はまれだと思う。

- 1 あまりいない 2 人気が出ない 3 人気が出る 4 たくさんいる

24 この道は終日^{しゅうじつ}通行止めです。

- 1 週末 2 夜間 3 一日中 4 今日まで

25 ^{あおき}青木さんは髪をいじっていた。

- 1 切って 2 触って 3 洗って 4 乾かして

問題 6 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

26 初期

- 1 曲の初期の部分を知ただけで、題名が何かわかります。
- 2 この建物は有名な建築物で、明治時代の初期に建てられました。
- 3 池田選手は、試合の初期では負けていたが、最後には勝つことができた。
- 4 今日は朝から雲に覆われ、初期は雨だったが、途中から雪に変わった。

27 打ち明ける

- 1 仕事でわからないことがあれば、彼が何でも打ち明けてくれますよ。
- 2 谷口さんが戻ってきたら、伝言を打ち明けておいてもらえますか。
- 3 大事な情報はすぐに上司に打ち明けましょう。
- 4 ずっと秘密にしていたことを友達に打ち明けた。

28 欠陥

- 1 あの人の欠陥は、自分に都合の悪いことがあるとうそをつくことだ。
- 2 眼鏡のレンズを硬い布でふいたら、欠陥がついてしまった。
- 3 先月発売された車のブレーキに欠陥が見つかり、販売が中止された。
- 4 このサービスを利用することの欠陥は費用が非常にかかることだ。

29 引退

- 1 山本さんは去年入学したばかりの大学を引退し、別の大学を受験するらしい。
やまもと
- 2 これまで多くの名作を残した映画監督が、今回限りで引退することを発表した。
えいがかんとく
- 3 この書店はもうすぐ商店街から引退し、駅前のビルの中で店を始めらしい。
- 4 中村選手は前大会でのけがが回復せず、次の試合への出場を引退した。
なかむら

30 ぎっしり

- 1 大きな箱に本がぎっしり詰まっている。
- 2 ジュースがコップにぎっしり入っている。
- 3 少し太ったせいで、ズボンがぎっしりしている。
- 4 朝の電車はいつも人でぎっしりしている。

文法

問題 7 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

31 明日、海外に留学中の友人が 1 年 () 帰国する。会って話を聞くのが楽しみだ。

- 1 おきに 2 たびに 3 ぶりに 4 うちに

32 12 年間付き合っている彼女に、今年 () 結婚を申し込もうと思っている。

- 1こそ 2 さえ 3 すら 4のみ

33 腰の曲がった老人に似ている ()、エビは「海老^{えび}」とも書かれると聞いた。

- 1 ものを 2 とともに 3 うえで 4 ところから

34 上司「セミナー会場の準備はどう？順調？」

部下「ええ、いすも並べ終わりましたし、() 資料を受付に運ぶだけです。」

- 1 特に 2 あとは 3 少しも 4 あまりに

35 このテニスコートの利用料金は 2 時間 1,000 円で、1 時間しか使わない ()、1,000 円払わなければならない。

- 1 場合でも 2 点でも 3 場合には 4 点には

36 毎日日記を書きつづけることは、（ ）、けっこう難しいことだ。

1 簡単らしいし

2 簡単なようであれば

3 簡単らしくて

4 簡単なようできて

37 梅^{つゆ}雨に入ってもほとんど雨が降らないので、庭の花が（ ）心配だ。

1 枯^かれていないことで

2 枯^かれてしまわないか

3 枯^かれていないからと

4 枯^かれてしまわないのを

38 今日は、本当は映画を（ ）が、雪が降ってきたので、やめた。

1 見に行ってばかりだ

2 見に行ったばかりだ

3 見に行くつもりだった

4 見に行ったつもりだった

39 今回の戦略が有効であったかどうかは、まだ結果が出ていない現時点では（ ）。

1 判断すべきだ

2 判断しかねる

3 判断したにすぎない

4 判断せざるを得ない

40 この馬の絵は本物そっくりに描^{えが}かれていて、今にも（ ）。

1 走っていたい

2 走っているようだ

3 走り出しそうだ

4 走り出したがる

41 わたしたちが旅館に着くと、従業員たちが笑顔で「ようこそ()。」とあいさつしてくれた。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 お越しくださいました | 2 お伺いしました |
| 3 お呼びいただきました | 4 お迎えしました |

42 ^{きむら}木村「^{たなか}田中さん、アルバイトを探してるんだって？」

^{たなか}田中「うん、そうなんだ。」

^{きむら}木村「私が働いてる店がアルバイトを募集してるから、応募して　みな
い？もちろん、田中さんが（ ）」

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 いいなんて | 2 よかったっけ |
| 3 いいからだよね | 4 よければだけど |

問題 8 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

43 昨日、初めてパンを作ってみた。料理雑誌の ★ 、うま
く膨らまなかった。

- 1 のに
- 2 レシピに書いてある
- 3 とおりにし
- 4 作った

44 「10 倍がゆ」とは、 ★ おかゆのことです。

- 1 作った
- 2 水で
- 3 10 倍の
- 4 米 1 に対して

45 私が就職した商社は、大手の ★ 新人でも大きな仕事を任
せてもらえるので、やりがいがある。

- 1 決して
- 2 商社に比べると
- 3 やる気があれば
- 4 規模は大きくないが

46 彼女は 1970 年代に活躍したジャズピアニストで、この人 ★
大きな存在だった。

- 1 語れない
- 2 日本のジャズは
- 3 抜きには
- 4 というほど

47 贈り物をするときは、自分の勝手な ★ 、相手の趣味や都合
をよく考えて決めましょう。

- 1 思い込みだけで
- 2 喜ばれるどころか
- 3 迷惑をかけることもあるので
- 4 品物を選ぶと

読解

問題 10 つぎの (1) から (5) の文章を読んで、質問に答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最もよいものを一つえらびなさい。

(1)

以下は、ペットとして犬を飼う人に向けて書かれた文章である。

犬は、本能(注 1)のままに動くことに喜びを感じます。^{えもの}獲物(注 2)を探す、追いかける、取ってくる—などはその象徴的な行動です。しかし現代の人間社会では、このような行動はほとんど必要なくなっていました。その結果、「犬がしたいこと」と「飼い主がさせたいこと」との間に、ギャップが生じるようになってきました。

(注 1)本能:ここでは、生まれつき持っている性質

(注 2)^{えもの}獲物:ここでは、食べるための動物

52 ギャップが生じるのはなぜか。

1. 犬の生まれつき持っている性質が、人間社会に合わせて変化したから。
2. 犬がしたい行動は、現代の人間社会では必要ないことが多いから。
3. 犬が喜びを感じる行動が、飼い主にはわからなくなったから。
4. 飼い主がさせたい行動は、犬にはできないことが多いから。

(2)

壁はともすれば(注 1)行動の限界を決めてしまうネガティヴな(注 2)イメージをもたれていますが、実は人間が他の個体と関係を調整するための大変重要なエレメント(注 3)だったのではないかとぼくは考えています。壁があったから、人間は仲良く暮らしてこられたのだ、と。壁によって隔てられれば、心理的な距離ができますから、密度高く住むこともできて、移動する距離は少なくてすむ。会おうと思えば会えますし、会いたくなければ壁のうちにこもっていればいい(注 4)。

(注 1) ともすれば～もたれる： ここでは、～もたれることもある

(注 2) ネガティヴな： ここでは、マイナスの

(注 3) エレメント： 要素

(注 4) ～にこもっている： ～から出ないでいる。

53 筆者は、壁にはどのような役割があると考えているか。

1. 生きていくために必要な場所を確保する。
2. 周りの人との心理的なつながりを切る。
3. 周りの人との適度な距離を保つ。
4. 人間の行動範囲を制限する。

(3)

以下は、ある会社で回覧された文書である。

10 月 15 日	
各課 担当者各位	事務課
あいさつ 年始の挨拶状について	
<p>取引先にお送りする年始の挨拶状につきまして、総務課から一括^{いっかつ}発送する相手先のリストを作成しました。添付の資料を各課でご確認のうえ、修正が必要な箇所があれば来週木曜（22 日）までに総務課にご連絡ください。</p> <p>また、そのほかに各課から直接送付したい相手先がある場合、各課で発送をお願いします。必要分の挨拶状を配りますので、10 月 30 日までにその数をお知らせください。12 月初旬に各課に配る予定です。</p>	
以上	

54 各課の担当者がしなければならないこととして合っているのはどれか。

1. 総務課から送付してほしい相手先のリストを作成し、22 日までに総務課に出す。
2. 総務課から送付する相手先のリストを確認し、修正があれば 22 日までに総務課に知らせる。
3. 各課から直接送付する相手先のリストを作成し、30 日までに総務課に出す。
4. 各課から直接送付する相手先のリストを確認し、修正があれば 30 日までに総務課に知らせる。

(4)

研究者人口が増えれば、それだけ科学の進歩は速くなる。もちろん、重要な科学的成果があげられるかどうか、研究の作業量に比例するものではない。運にも左右される偶然性の高いものだ。だが、様々な考えを持った多様な研究者が多数研究に
じゅうじ従事する(注 1)ことで、
だれ誰かが大発見をする確率が高くなる。

多くの研究者が、多様な考えに基づいて研究することはこのうえなく(注 2)重要だ。多数の研究者がひとつの考え方に沿って研究するというのでは、未来はないだろう。

(注 1) ～に従事する: ここでは、～を行う

(注 2) このうえなく: 最も

55 筆者の考えに合うのはどれか。

1. 研究者が増加し考え方も多様化すれば、科学はより進歩する。
2. 科学が進歩すればするほど研究者人口が増え、研究は多様化する。
3. 一人一人の研究者が研究の作業量を増やせば、科学はより進歩する。
4. 多数の研究者が、ひとつの考え方に沿って研究することが大発見につながる。

(5)

もしつらい恋愛で苦しんだ人が、ある恋愛ものを読んで慰められたとすると、そのときのことというのは、あとあとまで、ずうっと覚えているものです。人生でそういう経験をもっている人はやっぱり幸いだと、私は思います。何も恋愛に限らないけれど、そのような深い体験をもっていると、こんどは「源氏物語」のような古典作品を流れても、深く味わうことができる。そうやって人間の精神は大人になっていくんです。

56 筆者によると、人間の精神が大人になるには、何が必要か。

1. つらい出来事を読書で認められた経験
2. つらい恋愛をいつまでも忘れられない経験
3. 苦しんでいる人を慰めた経験
4. 古典作品をたくさん読んだ経験

問題 11 つぎの (1)と(3)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)

嫌いな子どもが多いピーマンは、^{ベータ} β ーカロテン(注 1)を含んでいる。しかし、ブロッコリーやほうれん草でも摂れる^と栄養素であることから、「嫌いなピーマンを無理に食べさせるのはない」と考える人もいる。確かにブロッコリーやほうれん草を食べられるなら、ピーマンにこだわる必要は^{えいよう}栄養学的にはほとんどないであろう。

それでも、幼児期はいろいろな生活環境に心や体を適応させる(注 2)意味で重要な時期であることから、多様な食材を食べる経験を積む必要があると考える。そこで、切り方や味つけを工夫し、「ひと口でもいいから食べてみよう」と^{はげ}励まし(注 3)、ほんの少しでも食べたら「すごいね!」と^ほ褒め、子ども自身がさまざまな食材を^{じゅうよう}受容できる(注 4)環境をつくるのが大切である。

嫌いな食材を食べられたという達成感は、^ほ褒められることでさらに強められ、自信が生まれる。その自信がやる気につながり、物事に前向きに(注 5)取り組めるようになるであろう。例えば人間関係について考えてみると、世の中には自分と気の合わない人もいるが、「嫌いだからつきあわない」と切り捨てるわけにはいかず、ある程度つきあっていかなければならない場面も多い。相手を好きになれなくても「こんな考え方があってもいい」とその人の個性を受け入れることで、^{えんかつ}円滑な(注 6)人間関係を築くことができる。

- (注 1) ^{ベータ} β ーカロテン: ^{えいよう}栄養素の一つ
- (注 2) 適応させる: ここでは、合わせる
- (注 3) ^{はげ}励ます: やる気にさせる
- (注 4) ^{じゅうよう}受容できる: 受け入れることのできる
- (注 5) 前向きに: ここでは、自分から進んで
- (注 6) ^{えんかつ}円滑な: ここでは、良い

57 「嫌いなピーマンを無理に食べさせる必要はない」と考える理由として合っているのはどれか。

1. 幼児期の子どもの食事は栄養にこだわる必要はないから
2. 無理に食べさせると将来食事に関心を持てなくなるから
3. 人にはそれぞれ好き嫌いがあるのは当たり前だから
4. 他の野菜でも同じ栄養を摂ることができるから

58 筆者は、幼児期の子どもにどのようなことをするのがいいと言っているか。

1. いろいろなものを食べる経験をさせる。
2. ^{えいよう}栄養のあるものをたくさん食べさせる。
3. 子ども自身の好き嫌いに任せる。
4. 食事のときに話しかける。

59 筆者は、嫌いなものを食べて表められた経験がどのようなことにつながると考えているか。

1. 物事に積極的になり、周囲にいる人たちに勧められるようになる。
2. 苦手意識がなくなり、気が合わないと感じる人もいなくなる。
3. 自信が生まれ、物事に積極的に取り組めるようになる。
4. 自信を持てるようになり、どんなことでも好きになる。

(2)

ストレスという言葉は広く知られるようになった。しかし、ストレスにもよい面があると言うと、いまでも驚かれることがある。ストレスはよくないイメージがつきものだからだ(注1)。

(中略)

よいストレスというイメージしづらいかもしれないが、逆に何もストレスを感じないでのんびりしている状態を想像してほしい。そのような状態では仕事や勉強が先に進まなくなる。

私もそうだが、時間が十分にあると考えると、のんびりしすぎて仕事に手がつかなくなる。意味もなくテレビを見ているうちにいつの間にか時間がすぎてしまい、後悔することになる。ストレスがないと、集中力や緊張感がなくなるし、何かをしようという気力さえなくなってくる。

私たちは、ほどほどに(注2)ストレスを感じるからこそ、いろいろなことができる。心配になるから準備をするし、緊張するから集中することができる。これは、こころだけではない。体にとっても、運動や規則的な生活など、ほどほどのストレスは大切だ。

ストレスは人生のスパイスだといわれるのは、そのためである。

(注1) ～がつきものだ: ～が必ずついてくるものだ

(注2) ほどほどに: 適度に

60 そのような状態とあるが、どのような状態か。

1. ストレスを感じすぎている状態
2. よいストレスしか感じていない状態
3. どんなストレスも感じていない状態
4. いろいろなストレスを感じている状態

61 ストレスのよい面とは何か。

1. のんびりすることのよさがわかる。
2. すべきことをする気になる。
3. 緊張感を楽しめるようになる。
4. いろいろなことが気にならなくなる。

62 ストレスについて、筆者はどのように述べているか。

1. よいストレスは心と体にとって大切だ。
2. よいストレスは緊張をなくすのに役立つ。
3. ストレスはできるだけ避けたほうがいい。
4. ストレスは仕事や勉強には必ずあるものだ。

(3)

以下は、写真家について書かれた文きである。

人の顔には個性が表れている。よく「写真家はその人の内面に^{せま}迫らなくてはいけない」というようなことを言うが、心配しなくても写真には自然にそれが写っている。それこそが写真というものの特性(注 1)だ。撮る者や撮られる者が気づいていなくても、写真は①そこにあるものをかなり正直に^{えが}描き出す。自然に、当たり前のようにいま撮った写真にはその人の「人となり」(注 2)が、顔や髪形、肩や手のしぐさに表れて写っている。

ポイントは、写真家が“そのこと”を強く意識しているかどうかという点にある。“そのこと”とはいま言ったふたつのこと。「人を撮ればその人の内面が写る」ということと「写真は写真家の気づかないことまで写している」ということ。(中略)②写真は 2 度撮られるという。シャッターを切る(注 3)ときと選ぶときの 2 度だ。

撮影の現場で気づいていなかったことも、それがその被写体^{ひしゃたい}(注 4)の重要な構成要素であり、そこに写真家がセレクトの段階(注 5)で気づき、そのことが一番よく表現された一枚を選ぶなら、それはその写真家の^{りっぱ}立派な作品、成功作だ。そしていい写真家ならその発見を生かして、じゃあ現場でもっとこういうことをやっておけばよかったというフィードバック(注 6)を得て次の撮影に向かう。そしてまた撮れた写真でまた新しいことに気づき、それを生かしていく。つまり写真家は前もって(注 7)すべてを知っている人ではないが、なにも知らないで済ます人でもない、ということだ。

- (注 1) 特性: 特徴
- (注 2) その人の「人となり」: その人らしさ
- (注 3) シャッターを切る: シャッターを押す
- (注 4) ^{ひしゃたい}被写体: ここでは、写真に撮られる人
- (注 5) セレクトの段階: 選ぶ段階
- (注 6) フィードバック: ここでは、反省点
- (注 7) 前もって: 事前に

63 ①そこにあるものとは何か。

1. 撮る人の個性
2. 撮る人の正直な気持ち
3. 撮られる人の個性
4. 撮られる人の外見

64 ②写真は2度撮られるとあるが、なぜそう考えられるのか。

1. 2度写真を撮れば、重要な一枚を選びやすくなるから
2. 写真を撮る前に撮るものを選ぶことも重要だから
3. 写真を選ぶことも写真を撮ることと同じくらい重要だから
4. 写真家の気づいたことも気づいていないことも写っているから

65 筆者によると、いい写真家とはどのような人か。

1. どう撮れば成功作になるか、事前に知ろうとする人
2. 撮るたびに、撮られる人の新しい一面を発見できる人
3. うまく撮れなくても、あきらめしないで写真を撮り続ける人
4. 自分が撮った写真から得た発見を、次の撮影に役立てていける人

問題 12 次の A と B の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

A

睡眠不足で悩^{なや}む人が多い。そのような人は、十分な時間が取れていないからだと思うかもしれないが、実はぐっすり眠れていないことが原因のほうが多い。睡眠時間の長さだけでなく、眠りの質を大切にしなければよく眠れたとは感じられないのだ。

質のよい睡眠を取るためには、睡眠の妨^{さまた}げになる緊張^{きんちょう}や興奮^{こうふん}を取り除いて心や体を落ち着かせることが大事だ。例えば、私は温かい牛乳を飲んだりクラシック音楽を聞いたりしている。寝る前には心配事や悩^{なや}みについてがったり、テレビやケータイの画面などを見すぎたりしないほうがいい。寝る前の時間の過ごし方について、少し意識を変えてみることで睡眠の悩^{なや}みの改善につながるはずだ。

B

朝起きたとき、よく眠れなかった、疲れが取れていない、などと感じたことはありますか。睡眠不足を感じるのは、眠りが浅いことが原因です。日によって寝る時間や起きる時間ができるだけ異ならないように、生活のリズムを整えることが大事だという意見もあります。しかし、最も大きな問題は、質のよい睡眠が取れていないということなのです。

睡眠不足にならないようにするには、睡眠に適した環境を作ることが大切です。部屋の照明や湿度を調整することはもちろん、体に負担のかからない、自分に合った枕や布団も睡眠をサポートしてくれます。よい睡眠は少しの工夫で得られるようになるものです。

66 睡眠不足で悩む人について、A と B が共通して原因だと指摘していることは何か。

1. 不規則な生活を送っていること
2. 深い睡眠が取れていないこと
3. 夜遅くまで活動していること
4. 睡眠時間が足りないこと

67 睡眠不足を解消するために、A と B はどのようなアドバイスをしているか。

1. A も B も、できるだけ生活のリズムを乱さないようにしたほうが良いと述べている。
2. A も B も、寝る前の時間を有効に活用したほうが良いと述べている。
3. A は寝る前に気持ちを落ち着かめたほうが良いと述べ、B は基本的な生活習慣を見直したほうが良いと述べている。
4. A は寝る前の行動に気をつけたほうが良いと述べ、B は寝るときの環境や使う物を意識したほうが良いと述べている。

問題 13 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、
1・2・3・4 から一つ選びなさい。

以下は、カウンセラーに相談することについて書かれた文章である。

人からよく相談される人というのは、じっくり相手の話に耳を傾けてくれる人であるはずだ。相談者は、答をすぐに出してほしいのではなく、まずはじっくり話を聞いてほしいのだ。語りたいのだ。

相談に行って、親切にもこちらに代わって即座に答を出してくれる人がいたとして、それは助かったと素直にその回答を採用するほど、僕たちは単純素朴ではない。だいいち、本人がいくら考えてもわからない難問に対して、事情もよくわからない他人からそんなに簡単に答を出されてはたまらない。

だからといって、人に話すことが役に立たないというのではない。いや、むしろ大いに役立つのである。あんなに悩んでいたのに、いろいろ探うばかりでどうしても答が出なかったのに、人に話してみたら案外簡単に建設的な(注 1)解決策が見つかった。そんなことも珍しくない。(中略)

そうしたケースでは、悩みや迷いを話した相手が容を出してくれたわけではない。相手に事情がわかるように話して聞かせているうちに、これまでと違った視点からの回答がふと思ひ浮かんだのである。これまでいくら考えても思ひ浮かばなかったことが、別の構図(注 2)のもとに突然浮かび上がってくる。迷いが吹っ切れる(注 3)瞬間というのも、そのようにして訪れるのだろう。

では、そうした別の^{こうず}構図をもたらす(注 4)新たな視点は、いったいどこからやってくるのか。それは、語り合いの中からというしかない。聞き手がいることで、聞き手にわかるように事情や自分の^{なや}悩める思いを説明しようとする。聞き手がわかってくれないことには話が進まないの、聞き手に理解してもらうにはどう説明するのがよいかを工夫しながら話すことになる。

そこで意識されるのが、聞き手の理解の^{わく}枠組み、つまり聞き手がものごとを理解するの^{わく}に主として用いている^{わく}枠組みである。聞き手の理解の^{わく}枠組みを意識しながら、事情を説明し、自分の^{なや}悩める思いを説明しているうちに、自分の理解の^{わく}枠組みと聞き手の理解の^{わく}枠組みが^{こうさく}交錯しつつ^{ゆうごう}融合し、そこに自分ひとりで考えていたときとは違った視点がもたらされる。そんな感じなのではないだろうか。

その新たな視点を採用してみると、これまでの現実も違った意味をもってくる。目の前の現実の見え方も一変する。

(注 1) 建設的な: ここでは、よりよい

(注 2) ^{こうず}構図: ここでは、とらえ方

(注 3) ^ふ吹っ切れる: 消えてなくなる

(注 4) もたらす: ここでは、生み出す

(注 5) ^{わく}枠組み: ここでは、方法

(注 6) ^{こうさく}交錯する: 交差する

(注 7) ^{ゆうごう}融合する: 一つになる

68 筆者によると、相談者が最初に相手に求めることは何か。

1. 時間をかけて、ただ話を聞いてくれること
2. ^{なや}悩むような難問ではないと言ってくれること
3. 話しやすい雰囲気を作ってくれること
4. 話を聞いて、^{さく いっしょ}解決策と一緒に考えてくれること

69 筆者によると、語り合いの中で相談者はどのように話そうとするか。

1. 聞き手が関心を持つように、工夫しながら話す。
2. 聞き手が知りたいと思っていることを中心に話す。
3. 聞き手がわかるように、事情や悩みをできるだけ詳しく話す。
4. 聞き手が理解できるように、説明のしかたを考えながら話す。

70 筆者の考えに合うのはどれか。

1. 語り合いによって、それまで気づかなかった視点が得られる。
2. 語り合っているうちに、聞き手の視点で考えられるようになる。
3. 違う経験をした人に相談すれば、現実の見え方も変わる。
4. 自分の視点を大切にして語ることで、悩みの解決につながる。

解答

文字・語彙

問題 1

1	2	3	4	5
2	3	4	3	1

問題 2

6	7	8	9	10
1	3	4	2	1

問題 3

11	12	13
3	1	4

問題 4

14	15	16	17	18	19	20
2	1	4	3	2	3	4

問題 5

21	22	23	24	25
1	4	1	3	2

問題 6

26	27	28	29	30
2	4	3	2	1

文法

問題 7

31	32	33	34	35	36
3	1	4	2	1	4
37	38	39	40	41	42
2	3	2	3	1	4

問題 8

43	44	45	46	47
3	2	4	1	2

問題 9

48	49	50	51
3	1	3	4

読解

問題 10 (短文)

52	53	54	55	56
2	3	2	1	1

問題 11 (中文)

57	58	59	60	61	62	63	64	65
4	1	3	3	2	4	3	3	4

問題 12 (A—B)

66	67
2	4

問題 13 (長文)

68	69	70
1	4	1

問題 14 (情報検索)

71	72
4	3

聴解

問題 1

1	2	3	4	5
2	3	2	1	1

問題 2

1	2	3	4	5	6
4	1	3	3	2	4

問題 3

1	2	3	4	5
2	3	4	3	3

問題 4

1	2	3	4	5	6
2	2	3	1	2	2
7	8	9	10	11	
3	1	3	1	2	

問題 5

1	2	3
3	3	4